

第84回 全国産業安全衛生大会開催!



～大阪での開催に沖縄県からもツアーで参加～



▲総合集会

第84回全国産業安全衛生大会が、9月10日(水)から12日(金)の期間、大阪において『共に築こう 安全・健康 一人ひとりが輝く未来』を大会テーマに開催され、全国から約10,500人が参加しました。沖縄県労働基準協会では、JTB沖縄の協力でツアーを企画し、会員事業場の47名が参加しました。

総合集会(大阪市:インテックス大阪)では、安全衛生功労者の表彰も行われ、沖縄県からは

当協会前八重山支部長の故宮良博文様が「**緑十字賞**」を受賞されました。

大会では「AIやロボット技術などをはじめとする新たなテクノロジーを効果的に現場に取り入れ、自らを取り巻く環境に柔軟に対応していくこと」とし、労働災害による犠牲者をこれ以上出さない旨「大会宣言」が採択されました。



▲宮良前支部長表彰(奥様:代理)



▲暑かった!万博見学

特別講演では、大阪大学基礎工学研究科教授の石黒浩氏より「多様な生き方を実現するアバターと未来社会」と題し、アバター(操作者の意図に従って動くロボットやCGアンドロイド)活用の先端事例やアバターと人間と共存する未来社会の在り方、多様な生き方や暮らしについて最新の興味深い講話が聞けました。

大会2日目と3日目は、分科会へ参加し、また同時開催されている「**緑十字展**」では最新の安全

衛生保護具・機器等を体験することができました。

今回企画のツアーでは、大阪・関西万博開催期間中ということもあり、総合集会前日に大阪入りし、万博見学をコースに組み入れたものの、ご存じのとおり、駆け込み入場の大混雑と残暑による体力勝負で、さすがにゆっくりはできませんでしたが、貴重な体験をさせて



▲興味深かったあべのハルカスバックヤード

いただきました。

大会前には高層ビル「あべのハルカス」のバックヤードツアーもあり、高層ビル内での独特なインフラ整備や非常時対応などを見学することもできました。

次回の第85回全国産業安全衛生大会は、令和8年9月16～18日の日程で北海道札幌市での開催を予定しております。分科会は、自社の安全衛生活動の参考にもなりますので、皆様のツアー御参加をお待ちしております。

